

平成 28 年 2 月 16 日 (火)
部 課 名 愛知県建設部道路建設課
グループ名 地方道グループ
担 当 道浦, 野崎
内 線 2706, 2707
ダイヤル 052-954-6544

主要地方道東三河環状線 のりこうじ 乗小路トンネルが完成します

愛知県では、東三河地域の中心都市である豊橋市や豊川市の骨格となる、主要地方道東三河環状線の整備を順次進めているところです。このたび、本路線の一部である乗小路トンネル（630m）が完成し、豊橋市多米町から牛川町までの約1.1kmが下記の日時より通行できるようになります。

また開通に先立ち、完成記念式典を開催しますので、お知らせいたします。

1. 開通日時（交通一般開放）

平成28年3月12日（土） 午後4時（予定）
（事業内容は別紙参照）

2. 完成記念式典

開催日：平成28年3月12日（土）
時 間：午前10時～11時30分（予定）
場 所：豊橋市多米町 乗小路トンネル 多米側坑口
出席者：豊橋市長、愛知県副知事
国会議員、愛知県議会議員、豊橋市議会議員、豊橋商工会議所会頭
地元関係者など
内 容：主催者あいさつ、事業者あいさつ、来賓祝辞、来賓紹介、
テープカット、多米校区・鷹丘校区の和太鼓団体による演奏など
主 催：主要地方道東三河環状線 乗小路トンネル完成記念式典実行委員会

3. その他

完成記念式典に関する問合せ先

愛知県東三河建設事務所 道路整備課 (0532-52-1385)
豊橋市役所 建設部道路建設課 (0532-51-2520)



主要地方道 ひがしみかわかんじょう 東三河環状線 牛川工区の開通について

経緯及び概要

主要地方道東三河環状線は、豊橋市・豊川市等の市街地外郭部に計画された延長L=30.6kmの環状道路で、昭和46年に都市計画決定され、昭和47年に主要地方道として認定されました。

本路線は東三河地域の中心市街地の慢性的な渋滞解消のための迂回路として、また、重要港湾三河港、東名高速道路豊川IC及び東西物流軸である国道1号、南北物流軸である国道151号等を結ぶアクセス道路として東三河地域一帯の道路機能の向上を図るものです。

この内豊橋市内では、岩屋町の国道1号岩屋町西交差点から石巻本町までの約7kmの区間で整備を進めてきましたが、今回、最後に残った牛川工区について平成28年3月12日に開通する事となりました。これにより、豊橋市南部及び県境方面と豊川方面の間の交通は、市街地の迂回が可能になると共に、沿道地域の利便性が向上する事となります。

【事業の概要】

事業主体 愛知県（東三河建設事務所）

事業名 道路改良事業（交付金）

路線名 主要地方道東三河環状線

工区名称 牛川工区

今回開通区間 豊橋市多米町地内～牛川町地内（L=1.1km）

車線数 2車線（片側歩道）

幅員 一般部 11.50m

トンネル部 11.75m

全体事業費 約47億円

（内トンネル部 約30億円）

主要構造物

乗小路トンネル 630m

